



株式会社 郵愛

〒151-8502
渋谷区千駄ヶ谷1-20-6
FAX (0120) 779-783

TEL (0120) 025-315 (自動車保険)
(0120) 025-375 (総合保険)
(0120) 025-915 (がん保険)
(0120) 221-220 (医療共済)

株式会社 郵愛 第44回定時株主総会報告

業務部長

古谷 広樹

【部長】

監査役
監査役
監査役

浅香 朋子
五十嵐 隆
山元 崇

【監査役】

取締役(非常勤)
取締役(非常勤)
取締役(非常勤)
常務取締役
常務取締役
代表取締役

増田 喜三郎
長塚 義治
定光 克之
坂根 元彦
金子 則幸
林郷 俊也

【取締役】

株式会社 郵愛 役員等体制

開催日 2024年8月29日(木曜日)
開催場所 オールラム(東京都台東区東上野)

経営・事業報告

(株) 郵愛の第44期営業推進は、損保・生保とも依然厳しい環境下での取り組みとなりましたが、JP労組各機関の積極的な取り組みに支えられ、一定の成果を収めることができました。

1. 収支状況

売上高は1,594,537,201円で対前期比102.9%、販売費及び一般管理費等の費用については、1,093,319,685円で対前期比108.2%となり、営業利益は501,217,516円となりました。

2. 業績・営業推進状況

ア 「自動車保険」の推進状況

期	自動車保険	
	契約台数	増減比較
第43期	44,827	-3
第44期	44,674	-153

イ 「がん保険」の推進状況

期	がん保険			
	契約件数	増減比較	収納件数	増減比較
第43期	59,700	+260	24,153	-875
第44期	59,337	-363	23,202	-951

ウ 「医療共済マイガード」の推進状況

期	医療共済「マイガード」	
	契約件数	増減比較
第43期	99,948	+3,342
第44期	100,576	+628

エ 当期純利益

期	当期純利益
第43期	360,810,956円
第44期	342,348,954円

2024年10月1日
補償開始!

医療共済「マイガード」 〈年金払介護コース〉を新設します!

介護が社会問題化している中、組合員様の介護に関する経済的お悩みの軽減を目的として、医療共済「マイガード」に〈年金払介護コース〉を新設します。

①介護を取り巻く環境

要介護・要支援対象者の増加

- 65歳以上の高齢者は増加の一途を辿り、2042年には3,878万人とピークを迎え、将来の人口推計では、**3人に1人が65歳以上**となることが予想されています。
- 現時点で**65歳以上の約20%は要介護・要支援と認定**されており、「仕事と親世代の介護の両立」が年々、社会課題化しています。
- 公的介護保険制度の財政逼迫を背景に、**介護保険料は年々引上げ**がされています。また、2018年度からは公的介護保険の**費用負担が最大3割まで引上げ**られ、今後も需給対象者の負担は大きくなることが予想されています。

公的介護給付と保険料の推移

事業運営期間	給付(総費用額)	保険料	介護報酬の改定率
第一期	2000年度 3.6兆円 2001年度 4.6兆円 2002年度 5.2兆円	2,911円 (全国平均)	
第二期	2003年度 5.7兆円 2004年度 6.2兆円 2005年度 6.4兆円	3,293円 (全国平均)	H15年改定▲2.3% H17年改定▲1.9%
第六期	2015年度 10.1兆円 2016年度 10.4兆円 2017年度 10.8兆円	5,514円 (全国平均)	H27年改定▲2.27% H29年改定 +1.14%
	2020年度 6,771円(全国平均) 2025年度 8,165円(全国平均)		

【出典】(公財)生命保険文化センター「平成28年度 生活保障に関する調査」

介護に関する**毎月の自己負担額は平均8.3万円**。また、**介護期間は全体の約64%が3年以上・平均61.1ヶ月**であるため、**長期にわたる介護費用に備えた資金準備があると安心です。**

②〈年金払介護コース〉

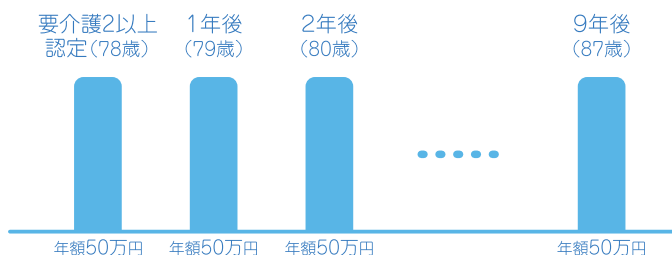
長期にわたる充実した補償

要介護状態(公的介護保険制度に基づく**要介護2以上**に該当)が継続する限り、最大10年にわたって、毎年定額の保険金をお支払いします。

保険金のお支払い例

- ・契約型:50万円型(年1回)
- ・てん補期間:10年

78歳で初めて「要介護2」と認定された場合



契約型:50万円の場合、**最大500万円の保険金**をお受け取り可能。
途中で亡くなられた場合、保険金のお支払いは終了。
要介護2以上の認定を受けたとき以降の掛金負担は不要となります。

③掛金

〈年金払介護コース〉の性別・年齢群別・月額

〈医療コース〉と同様の**40.8%引を適用し、加入しやすい掛金を実現しました。**

被保険者の加入年齢^{*}は満40歳～満74歳まで、更新年齢は満84歳までです。

※加入者(契約者)ではなく、被保険者(保険の対象となる方)の年齢となります。年齢は2024年4月1日現在の満年齢を指します。

掛金表・月額		
契約型:30万円型 (10年間で最大300万円のお支払い)		
被保険者年齢群	男性	女性
40～44歳	60円	50円
45～49歳	70円	60円
50～54歳	90円	80円
55～59歳	130円	120円
60～64歳	270円	250円
65～69歳	680円	830円
70～74歳	1,300円	1,860円
75～79歳	2,880円	4,280円
80～84歳	5,060円	8,000円

掛金表・月額		
契約型:50万円型 (10年間で最大500万円のお支払い)		
被保険者年齢群	男性	女性
40～44歳	90円	90円
45～49歳	110円	100円
50～54歳	150円	140円
55～59歳	210円	200円
60～64歳	440円	420円
65～69歳	1,130円	1,380円
70～74歳	2,160円	3,100円
75～79歳	4,790円	7,140円
80～84歳	8,430円	13,330円

40～74歳 新規加入が可能な被保険者の対象年齢群

④健康状態告知ご質問事項

〈年金払介護コース〉健康状態告知ご質問事項			
質問1	今までに「がん*1」または「上皮内がん*2」と診断されたこと、または「公的介護保険の要介護・要支援の認定申請等*3」をしたことはありません。 *1 悪性新生物、癌、悪性しゅよう、肉腫、白血病、悪性リンパ腫、骨髄腫 *2 上皮内新生物、上皮内癌、CIS、CIN3、子宮頸部の高度異形成 *3 認知症・軽度認知障害(MCI)もしくはそれらの疑いにより医師の診察・検査・治療・投薬を受けたことを含む		
質問2	告知日(ご記入日)現在、病気やケガで入院中、または入院が手術をすすめられておらず、日常生活の所定の動作等*4において他の方の介助または補助具を必要としておりません。 *4 歩行、食事、排せつ、入浴、衣服の着替え、店での買い物、公共の交通機関の利用		
質問3	告知日(ご記入日)より過去2年以内に ①病気やケガで入院をしたこと、または手術を受けたことはありません。または ②下表の病気であると医師から診断されたことはありません。 <table border="1"> <tr> <td>表</td> <td> ●肝硬変●脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)●脳しゅよう●心筋梗塞●心筋症●心不全●心房細動●うつ病●双極性障害(躁うつ病)●統合失調症●アルコール依存症●パーキンソン病●アルツハイマー病●レビー小体病●前頭側頭葉変性症●ピック症 </td> </tr> </table>	表	●肝硬変●脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)●脳しゅよう●心筋梗塞●心筋症●心不全●心房細動●うつ病●双極性障害(躁うつ病)●統合失調症●アルコール依存症●パーキンソン病●アルツハイマー病●レビー小体病●前頭側頭葉変性症●ピック症
表	●肝硬変●脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)●脳しゅよう●心筋梗塞●心筋症●心不全●心房細動●うつ病●双極性障害(躁うつ病)●統合失調症●アルコール依存症●パーキンソン病●アルツハイマー病●レビー小体病●前頭側頭葉変性症●ピック症		

左記の質問に
全て「はい」の方は
ご加入いただけます。

WEBで
申し込みができます



<https://platform-eco-jp.online/kmiryo001.html>

推奨ブラウザ

パソコン: Windows10・11/Edge
スマートフォン: Android 11・12・13/Chrome
iOS 15・16・17/Safari

毎月受付

web申込

毎月10日24時まで

加入申込書ご提出の場合

毎月10日弊社必着

翌々月1日が加入日(補償開始)

9月1日は「防災の日」9月は「防災月間」

9月1日は「防災の日」、また9月は「防災月間」です。1927年9月1日に関東大震災が起こったことや、9月は台風などの自然災害が多いことから、災害に備え、知識を深めるために制定されました。「防災月間」を契機に、災害への備えや、非常用アイテムを使いこなせるようにしておきましょう!



非常持ち出し品を準備しましょう!

災害時に備え、事前に非常用持ち出し品をそろえておくことが大切です。持ち出し品の一例をご紹介します。

- ☐ リュックサック
- ☐ 飲料水、乾パンやクラッカーなど、レトルト食品、缶詰、粉ミルク、哺乳ビンなど。
- ☐ 救急医薬品、常備薬、マスク、紙おむつ、生理用品など。
- ☐ 現金(小銭も)、預金通帳など、印鑑、健康保険証など、身分証明書など。
- ☐ 下着、タオル、寝袋、雨具、軍手、靴など。
- ☐ ナイフ、缶切、鍋や水筒、懐中電灯、ラジオ、電池、ロープ、マッチやライター、使い捨てカイロ、ティッシュ、筆記用具、ごみ袋など
- ☐ 防災頭巾やヘルメット、予備の眼鏡、地図など

持ち出し品は、リュックサックなど両手が使えるものに入れておくのがおすすめ。すぐに持ち出せる場所に置くことも大切です。家族の人数や年齢によって持ち出し品の種類や量は変わります。普段の生活を振り返りながら優先順位を決めて準備するとういでしょう。



非常食や電池の見直しをしましょう!

非常用持ち出し品は、準備して終わりではありません。非常食や電池など、期限のあるものは定期的に見直しをする必要があります。9月の「防災月間」を見直しの時期と決めておけば、忘れる心配もないでしょう。消費期限が近い非常食の買い替え、懐中電灯の電池の確認などは、このタイミングで行ってみてください。



ご家族で『こうなったら』を共有しましょう!

「防災月間」を契機に『こうなったらどうすればいいか』をご家族で話すことも大切です。

●家の中は安全か?

災害時に、家の中でどんな状況が予想されるかを考え、安全を確保しておきましょう!地震対策としては『家具の固定』『窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る』などの方法があります。また就寝時に備え、『ベッド周辺の家具の位置を考慮すること』『避難経路の確保に向け、ドア付近や出入口には大きな家具を置かない』などの対策も必要です。また、浴槽や鍋に水を溜めて生活用水を確保したり、カーテンを閉めてガラスの飛散を防いだり、浸水や土砂災害に備えて寝室を移動したりするなど、身の安全を守る対策も考えておきましょう!

●家の外で危険なところはないか?

家の外への対策も重要です。台風の強風で飛ばされたものが窓ガラスを割ることもありますので、物を物置や家内に移動させるなどの事前対策も大切です。大雨による浸水の被害を防ぐために、側溝や排水溝を定期的に掃除しておくのもよいでしょう。また、お子さまなどには、危険な場所には近寄らないよう伝えておきましょう。



災害時の行動をシミュレーションしておきましょう!

万一のとき、どんな行動をとればよいのか?あらかじめ複数のシミュレーションをしておく、いざというときに、スムーズに行動ができます。

●逃げる場所や道順、連絡方法の確認

実際に行動してみると、予定した経路の混雑や、避難には不便な道路であったりする場合があります。避難完了までに意外と時間がかかることもあるはずです。災害時はパニックになることも考えて、複数の避難経路や多めの時間を確保しておくとういでしょう。また、家族で避難場所の確認もしておきましょう。連絡が取れない場合はどうするのかも話し合っておくと安心です。災害用伝言ダイヤルや各携帯電話会社のサービスを活用するなど、さまざまな方法があります。

